

重大事故報告書の記載要領（表）

※事故報告書には事実に基づき記入して下さい。事実と違う記入がされている場合は虚偽の報告となる場合があります。

別記様式（第3条関係）（表）

自動車事故報告書	
<p>国土交通大臣 殿</p> <p>自動車の使用者の氏名又は名称 住所</p> <p>報告書を提出する時点の国土交通大臣の名前を記入</p> <p>道路名は国道・県道・市道等具体的に記入、高速道路等の場合はその名称も記入</p>	
☆発生日時	24時間制で記入 月 日 時 分
天 候	1 晴れ 2 曇 3 雨 4 雪 5 霧 6 その他
☆発生場所	<p>地番まで記入、高速道路の場合は、「上り線」「下り線」の区分と〇〇kpを記入</p> <p>☆路線名又は道路名</p> <p>道 線</p>
☆当該自動車の使用の本拠の名称及び位置	☆自動車登録番号又は車両番号
<p>自動車検査証の「使用者の氏名又は名称」「使用の本拠の位置」欄を記入</p>	
☆当時の状況	<p>トラクタ、トレーラの場合は2段書きとし、「上段」にトラクタ、「下段」にトレーラとする</p> <p>記載例 当社〇〇営業所の運転者〇〇は、平成〇年〇月〇日午前〇時〇分出社し、始業点呼を受け123号車で〇時〇分に出庫した。〇〇配送センターにて〇〇を積み、〇〇株式会社へ向けて出車、2回の休憩を経て〇時〇分頃に当該地点の交差点に差しかけた。右折するため対向車が通り過ぎるのを待って右折を開始したが横断歩道付近を通り過ぎた時、車体が不自然に揺れたため確認したところ、自転車を後輪で巻き込み転倒させ骨折する負傷を負わせた。 相手方 〇〇 〇〇（〇〇才） 重症（両足骨折）</p>
☆◆現場の略図（道路上）	
☆当時の処置	警察、家族、会社等への連絡、死者又は負傷者に行った処置、病院への収容状況、旅客・積荷等の処置を記入
☆事故の原因	警察の調書、運転者及び目撃者の証言等を参考に記入する（なるべく簡潔に、明確に）
☆再 発 防 止 策 対 策	事業者（使用者）の事故に対する再発防止についての取組みについて具体的に記入
※備 考	

（日本工業規格A列4番）

